

令和6年度 パソコン部 の指導方針等について

令和6年 4月22日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	中澤 姓子
副顧問	下田 和広

2 年間目標

- (1) パソコンに親しむ。
- (2) 各種検定試験やeスポーツ大会に積極的に参加し、IT知識と技術を高める。

3 指導方針

1) 部活動の質と量

活動日は、週に3回を原則とし、活動時間は、1回2時間半基本として、短時間に集中して行う。

- (2) 活動や発表等の計画
年に3回検定試験を受検する。
eスポーツ大会参加、パソコン操作に関する生徒向けの講習を開催する。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、整理整頓等、自ら進んで行動し、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
普段から挨拶を励行し、下級生と上級生が学年の壁を越えてコミュニケーションを図れるよう促す。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立をする。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
生徒の状況を踏まえたうえで、寄り添った指導を行う。
体罰関連行為のガイドラインに基づき、指導を行う。
- (2) 生徒間の暴力禁止
生徒同士のトラブルの際は、問題解決にあたり、言葉の暴力を含め他者を傷つけることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 事故防止・安全配慮
パソコン室内の器物の使用を制限し、トナーの交換などは必ず教員が行う。

5 活動の手順

- (1) 部員は、活動の開始を顧問に連絡する。
- (2) 部および各部員の目標に基づき活動する。
- (3) 道具の片付けと清掃、消灯等、戸締りを行い、活動場所の原状回復をする。
- (4) 部員は、活動の終了を顧問に報告する。